



# Les Amis de L'Orgue de Tokorozawa MUSE

新年度がスタートして、あっという間に5月になりました。所沢ミューズの周りの新緑も美しいですね。12月からの大規模改修に向けて、今年度はオルガン事業もぎゅぎゅっと凝縮されています。オルガン通信もほぼ毎月発行されますので、どうぞお楽しみ下さい。(原稿締め切りに間に合うのかヒヤヒヤですが・・・!) また、チケットカウンターでは4月から私のCDを枚数限定で販売して頂くことになりました。こちらもぜひご興味があればお買い求め下さい♪

## 🍏6月15日(金)はお昼どき500円オルガンコンサート🍏

今年度は改修前までに2回の500円オルガンコンサートがあります。第1回目6月15日(金)は私・梅干野安未(写真左)が、第2回目の10月5日(金)はバッハ国際コンクールで日本人初優勝の快挙を果たした富田一樹さん(写真右)が登場します。富田さんといえば、テレビ番組『情熱大陸』でもそのご活躍が取りあげられ、オルガン界でも一躍時の人となりましたが、所沢ミューズ初登場です。オルガンという楽器は、奏者が違うと使う音色の選び方やパイプの響かせ方が違いますので、ぜひ2回とも聴きにいらしてみして下さいね!



まだ2月に行ったりサイタルの余韻も残っておりますが、今回のオルガン通信では私が6月15日に出演する500円コンサートの聴きどころをご紹介します。

♪**第1回目(11時開演)** : 0歳児から入場可能なコンサートではオルガンの名曲バッハの「フーガト短調」をはじめ、お子様もご家族もみんなで歌いながら楽しめる手遊び歌「おもちゃのチャチャチャ」やジブリ作品など、どうぞお子様と皆でいらして下さい!

♪**第2回目(14時半開演)** : 午後は大人の皆様もオルガンの響きをたっぷりとお聴き頂けるプログラムとなっております。今回は私にとっての初挑戦をひとつ。それは何かというと・・・

### ボエルマン「ゴシック組曲」の全曲演奏!

フランス近現代の作曲家ボエルマンの代表作品で、旋律の美しい第3楽章の「聖母マリアへの祈り」と、それに続く劇的な最終楽章の「トッカータ」がオルガンの名曲としても名を連ねます。オルガンスクールの発表会でも、この曲を弾いてみたい!!と情熱を燃やす方も。全4楽章で構成されるのですが、なかなか全曲通して演奏される機会がないので、今回は思い切って全曲演奏してみようと思います。一番最初にこの曲を練習したのは高校生の頃。それまでバロックの作品しか練習していなかったので、オルガン全体が震えるように響くこの作品に出会った衝撃は今でも覚えています。その他、バッハやパッヘルベルの作品なども演奏予定ですので、みなさま是非お越し下さい!



## 🍏ホール・オルガニストのヒ・ミ・ツ② “弾き込み”



前回はホールのオルガンの調律のお話をしましたが、今回は「弾き込み」のお話を。ホール・オルガニストとしてのお仕事は、スクールのレッスンやオルガンコンサートの企画・準備、そしてこのようなオルガン通信の作成など多岐にわたります。その中に「弾き込み」という仕事があります。オルガンはホールが所有している楽器ですので、持ち帰ることはできません。ホール・オルガニストは楽器を弾きながら楽器のコンディションを把握して、常に万全に演奏可能な状態にしておかねばならないのです。たとえば、私たちは健康診断を受けて、もし具合が悪い所があれば、それをお医者さんに診てもらおう。それと同じで、オルガン奏者が楽器の診断をして、問題があればオルガンビルダーの方に治療（修理・メンテナンス）してもらおうというわけです。パイプオルガンは気鳴楽器ですので、パイプに風を送って、常に楽器を健康な状態にしておく必要があります。特に、完成したばかりの楽器は音が「固い」ので、沢山弾き込みをして音を「柔らかく」、そしてより「鳴る」ように「弾き込んでいく」作業が欠かせません。所沢ミューズのオルガンも設置から24年が経ち、数々の名オルガニスト達に弾きこまれ、豊かに鳴り響く楽器へと成長してきました。そんな歴史を感じつつ、「所沢のオルガン、良いよね」と言われた日には、ホールオルガニスト冥利に尽きる！そんなお仕事です。

## 🍏オルガンスクール発表会を終えて🍏

先日3月24日にはパイプオルガンスクール発表会が行われました。今年も上級と初級の生徒の皆さん13名が熱演を披露して下さいました。初級クラスのみなさんは、毎年ほとんどがオルガン未経験者。4月の段階ではオルガンに触れたこともなかった方々が、一年間でこれほどまでの演奏をして下さることにつくづく驚かされ、感銘を受けました。講師としてこの発表会を迎えるのも今年で4回目ですが、毎年、演奏を聴く度に本当に幸せな気持ちになるのです。



今年は大規模改修が控えていますので、レッスンも凝縮して行われ、通常翌年の3月に行われる発表会がなんと・・・11月末に繰り上がります！初級クラスの通常ペースですと、この時期は発表会の曲目がようやく決まって、さあ頑張って取り組もう、という段階ですので、これは大変なことなのです。上級クラスもみなさん大曲を弾かれるので、きっと今からしっかり準備されているに違いありません。この前代未聞の状況に講師陣も内心ドキドキを隠せませんが、楽しむことを忘れず、いつも驚かされる生徒の皆さんのポテンシャル、そして本番力を信じて、今年度も頑張ってまいります！**衝撃の発表会は11月30日（金）**です！大規模改修前最後の発表会となりますので、ぜひお楽しみに♪（注：写真は修了式の様子）